



イノチオ診断室からの 病害虫情報

2020年
4月号



ピシウム属菌による病害が増加中！

今後の発生にもご注意ください

(3/2~3/30までに6件の持ち込み)



キク ピシウム立枯病



トマト根腐病

病原菌	糸状菌 <i>Pythium myriotylum</i> , <i>P. aphanidermatum</i> など複数種がある 高温性と低温性の病原菌が存在するため、年中発病する可能性がある
感染作物	ウリ科・ナス科・アブラナ科などの野菜類、キク科などの花き類 など 多犯性病害
症状	主に根に感染し、飴色に根が変色する 養水分の吸収が妨げられ、地上部の黄化・萎れ・枯死などの症状に繋がる
多発条件	前作の発病圃場 土壌・培土の過湿や高ECなどによる根痛み
対策	被害部・残渣・隔離培地の圃場外への除去 根痛みを予防する栽培管理（過灌水・高ECを避ける） ユニフォーム粒剤・オラクル顆粒水和剤・タチガレン液剤などの散布・灌注処理 土壌消毒の実施（土耕栽培）・オクトクロスの利用（水耕栽培・予防策）

※農薬はラベルを確認後
ご使用ください。

気象庁
1か月予報

気温：平年並み～高め 降水量：平年並み～多い
日照時間：ほぼ平年並み



ピシウム属菌による病気に限らず、病害が発生しやすい気候です。
更にチョウ目害虫も多発しやすくなるので圃場全体を見回り、
しっかりと防除を行いましょう！

